

阪神・淡路大震災 30年

守りたい、 だから伝える

2025
3/2
日

関西 民放NHK連携プロジェクト

シンポジウム & 上映会



関西7局の若手記者・ディレクターで行った勉強会の様子



南紀・すさみ町で実施した現地視察

<日程> 2025年3月2日(日)

11:30 受付開始

12:00 上映会『テレビが伝えた震災30年 若手からのメッセージ』

15:00 シンポジウム『守りたい、だから伝える』

<会場> (会場参加のみ、オンラインはありません。)

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター
東館1F こころのシアター

<参加費> 無料

<定員> 約80名

<参加方法>

フォームからお申し込みください。先着順
締め切り2月28日(金)17:00

<https://forms.gle/UuN41ugu6hKrQaVA>

定員に至り次第受付を終了。空きがあれば当日参加できます。



サンテレビ

MBS

6ABC



8カンテレ

ytv

主催：関西民放NHK連携プロジェクト
共催：阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター
特別協賛：公益財団法人放送文化基金

<https://www.shinsai30.com/>



守りたい、だから伝える

阪神・淡路大震災30年



関西 民放NHK連携プロジェクト

2025
3/2
日

シンポジウム & 上映会

Program

上映会 『テレビが伝えた震災30年 若手からのメッセージ』

12:00 ~ 14:30

震災30年の今年、各局は様々な特集企画に取り組みました。その中から若手たちが制作した選りすぐりの特集企画（各約15分）を一挙上映。30年前を今一度見つめ直す企画から能登半島地震のレポートまで、多様な視点で震災30年に向き合った作品を若手制作者のトークとあわせて上映します。

シンポジウム 『守りたい、だから伝える』 15:00 ~ 17:30

第1部 南海トラフ巨大地震にとも備える

～南紀・串本フィールドワークからの提言～

連携プロジェクトでは若手勉強会の締めくくりとして2月に南紀・串本フィールドワークを実施しました。すさみ町では住民とともに現地視察、串本町では南紀9自治体との防災・危機管理担当者との意見交換会を実施しました。会では自治体のみならずから直後の取材のあり方など率直な意見をいただきました。南海トラフ巨大地震に“ともに備える”ために、テレビメディアと地元住民、地元自治体がどう連携出来るのか、その可能性を考えます。

挨拶・講評：河田恵昭（人と防災未来センター長）

第2部 『いのちを守る災害報道』を目指して：

震災30年を迎え、関西では「関西民放NHK連携プロジェクト」に加え、関西のテレビ局・ラジオ局13社のアナウンサーによる「関西アナウンス勉強会」という画期的な取り組みも実現しました。シンポジウムのまとめとして連携プロジェクト、アナウンス勉強会の中心メンバーが集結、一人でも多くのいのちを守るために、これからの被災地取材、災害報道のあり方を考えます。最後は震災30年の学びを踏まえ、震災31年に向けて若手一人一人が何を指すのか、“31年への決意”を発表、災害報道の未来を切り拓くシンポジウムです。

<ファシリテーター>

近藤誠司（関西大学 社会安全学部教授）

<パネリスト>

藤島新也（NHK大阪記者）

藤岡勇貴（サンテレビキャスター）

福本晋悟（毎日放送記者）

川崎晋平（関西テレビ記者）

佐藤翔平（読売テレビ記者）

山崎将（テレビ大阪記者）

古川昌希（朝日放送テレビアナウンサー）

谷元星奈（関西テレビアナウンサー）



古川昌希（朝日放送テレビ）



谷元星奈（関西テレビ）

阪神・淡路大震災から30年。震災の経験を未来につなぎ、一人でも多くの命を守る災害報道を目指してNHK大阪と関西の民放6局（毎日放送、朝日放送テレビ、関西テレビ、読売テレビ、テレビ大阪、サンテレビ）が連携プロジェクトを立ち上げました。合言葉は「守りたい、だから伝える」。

当時、震災報道の最前線にいた記者、ディレクター、アナウンサーは第一線を退くタイミングを迎え、「あの日」を知らない世代が阪神・淡路大震災を伝える時代となりました。さらに昨年、元日の能登半島地震、8月の南海トラフ地震臨時情報は、来るべき巨大災害にどう備えるか、メディアに大きな課題を突きつけました。

その中、連携プロジェクトでは民放、NHKが局の垣根を越えて、若手勉強会を定期的に関催、議論を積み重ねてきました。

このたび1年にわたるプロジェクトの成果を広く伝えるシンポジウムおよび番組上映の催し

を、3月2日（日）、神戸・人と防災未来センターで開催します。テレビメディアの未来を担う若手たちの熱いメッセージに耳を傾けてください。

なお本シンポジウムはNHK Eテレ「TVシンポジウム」で3月下旬放送の予定です。ぜひ、ご参加ください。

関西民放NHK連携プロジェクト

お問い合わせ

内容について：

関西民放NHK連携プロジェクト

kansai.renkei@gmail.com

会場へのアクセス等について：

人と防災未来センターの公式サイトにてご確認ください。https://www.dri.ne.jp/



「関西民放NHK連携プロジェクト」が串本町で実施した地元自治体との意見交換会



「関西アナウンス勉強会」のメンバーが集結したNHK「明日をまもるナビ」